

そろばんで身につけた力

菅井 大輔

ぼくがそろばんを始めたのは、小学校1年生の時です。2つ年上の姉と一緒に始めました。

始める前は、難しそうだな、と不安もありました。先生がていねいに教えて下さったので、すぐに不安な気持はなくなりました。それに、姉や周りの友達と一緒に学べたことも大きな力になりました。

十六級からのスタートで、級が上がるにつれて、問題はどんどん難しくなっていきました。

た。思うように点数が取れないこともありました。たが、佐藤先生の熱心な御指導や家族の助けましののおかげで、あきらめずに取り組むことができました。その結果、一級に合格することになりました。本当によかったです。

ぼくは、6年間そろばんを続けてきたことで算数の授業が好きになりました。暗算も得意で、買い物の会計の時は、頭の中ですぐにおつりの計算をすることが出来ます。また、何度もくり返し練習することによって、ねばり強さ

や集中力も身に付けることができたと思います。

来年は中学生になりますか、みとみで身に付けた力をぼくの強みとして、勉強や部活動に挑戦していきたいと思います。